



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

最近我が家の庭のシモクレンにヒヨドリが巣をつくり、しばらくの間卵を抱いていたようでしたが、いなくなりました。ヒナがかえるのを楽しみにしていたのですが残念です。直径 15cm位の巣でした。

GR ニュース 7 月号をお届けします。

■6月9日(日) 木工(スプーン、皿、ペンダント等)、自然観察、フキ採り

ニッコウキスゲが咲いているのを見ながら作業小屋前に行くと、もう少し早く来ればクマを目視できたと。宮城県内でもあちこちに出没して来ているのだが、ここでは今年初めて聞いた。早速、クマ狙いのカメラ設置に行く。大木の桑の木と、クマに枝を折られっぱなしの桑の木の2カ所に焦点を合わせた。そして水路の変った彩遊の森水場へ移動、小鳥しか撮れていない、やはり駄目だったか、カメラの設置場所をまた移す。

昼ご飯に戻ると、机上にコースターなどが並べられている。今日の主役は木工だった。ペンダント、そしてペン立てもある。太いドリルがなく、鉛筆しか立たないペン立てだとか、鉛筆立てで何が悪いと言っている様な。

午後は木工作業の続き、倒木の処理、フキを採ったりと様々。観察カメラ班はもう2カ所の更新に行く。アナグマの森ではクマが2頭撮れている。植物も実を付け始め、動物たちも活発になって来たようだ。参加者:7名

以前当会の企画で白神山地に旅行した方、「マザーツリー」という木を憶えていらっしゃるでしょうか。作業小屋にはその大木の前で撮った記念写真が飾られています。先日、新聞に「白神『マザーツリー』枯死」の記事が載りました。ブナの巨木で推定樹齢 400 年、高さ 15m、幹回り 4.65m、つい植林したブナに思いを込めてしまいました。



ゼンテイカ(ニッコウキスゲ)、シラカバ



桑の木、クマ待ち、撮影中



木工工作

■6月23日(日) 木工(スプーン、皿、ペンダント等)、自然観察

久々の雨、「なぜ今日なの！」少雪で水飢饉を心配し、葉焼けする樹々を見ながら雨を待っていたにもかかわらず、ついそんな言葉が出てしまった。先週「東北地方菌従属栄養植物観察会」が行われ、当「蔵王の森自然園」にサカネランの観察に訪れてくれた際、当園内での新品種が発見されたと連絡を頂いて

いた。そして今日、現地に案内されて行ってみると、やはり私ではこの雨の中暗い林の中で撮れる代物ではなかった。結果、観察会当日に撮って送って下さった写真を使用させていただきます。全く役に立たずごめんなさい。

一方、学習班は樹木の枝を採集して来て、図鑑を参考に葉っぱなどの特徴を見定め、真剣に励んでいる。そして、木工作業の音も、スプーンやフォークの試作品を試行錯誤しながら完成させようと取り組んでいた。

昼食後、新品種を観てない方の案内をする。途中、ワニグチソウを見に寄り道、ナルコユリとかの自然雑種があると言う。なる程、これが何との変形か分からないが苞が3つあるのも。そして、新品種の案内は散々！「丹沢サカネラン」はすぐ見つけたが、「ヒツボクロ」は道を1本超えていたと知らず同じところをウロウロ、なんとか紹介できてホッとする。失礼ながら、改めて観察会の皆さんの知識と目に感動致しました。参加者:5名

次会7月14日(日)は「仙台荒浜海岸公園センターハウス前」です。お間違いないように！！



丹沢サカネラン、ヒツボクロ_2024-06-16



樹木の学習中



試作品、ワニグチソウの変形か？

■今後の活動について

【例会】

7月14日(日)10時

場所:海岸公園センターハウス前

活動内容:荒浜海岸林 草刈り、クズの処理、看板立て、定点撮影

7月28日(日)10時

場所:作業小屋

活動内容:アナグマの森のカラマツ伐採、自然観察

8月11日(日)10時

場所:作業小屋

活動内容:自然観察